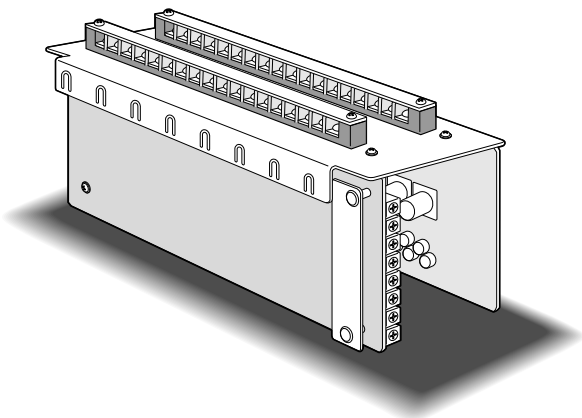


音声入出力ボード

取扱説明書 **工事説明付き**

品番 WU-AX10



この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

このたびは、音声入出力ボードをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ年月日	年 月 日	品番 WU-AX10
販売店名	☎ () -	

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)

NM0601-0

A8QA5761AN

© Matsushita Communication Industrial Co.,Ltd.（松下通信工業株式会社）2001

商品概要

本ボードはセンターユニット（WL-DK600：別売品）用の増設用音声入出力ボードです。本ボードを取り付けると、音声入力8ch、音声出力8chを増設することができます。システムとして音声入力16ch、音声出力16chの音声マトリクスを構成することができます。

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）.....	1
保証書.....	1

使用上のお願い

部品を取り外したり、分解したりしないでください。故障の原因となります。

静電気による破損を防止するために、次のことを必ずお守りください。

- 作業を始める前にラックなどの金属部に手をふれ、人体に帯電している静電気を放電してください。
- ボードは取り付ける直前まで袋から取り出さないでください。
- ボードを取り扱う際は、基板面上の部品にふれないようにパネル面を持ってください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠️ 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠️ 注意

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

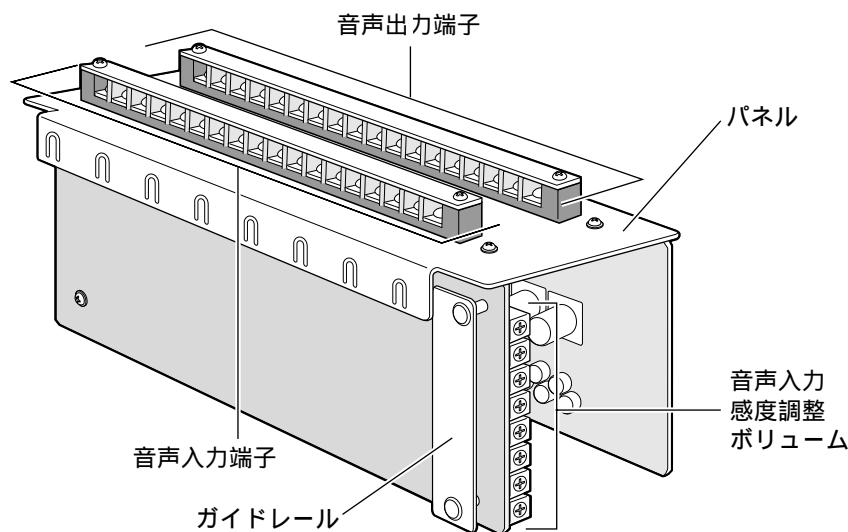
装着は電源制御ユニットのブレーカーを切ってから行う



火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 異常があるときは、ただちに電源制御ユニットのブレーカーを切り、販売店にご連絡ください。

各部の名前とはたらき



音声入力端子（音声入力 IN 8系統、+4dBV～-22dBV、入力インピーダンス20kΩ、平衡）
：センターユニット（WL-DK600）の音声入力チャンネル9～16chとして機能します。音声入力感度調整ボリュームにより入力感度を調整することができます。

音声出力端子（音声出力 OUT 8系統、-2dBV、適合負荷インピーダンス600Ω、平衡）
：センターユニット（WL-DK600）の音声出力チャンネル9～16chとして機能します。

音声入力感度調整ボリューム

：音声入力チャンネル9～16chの入力感度を調整します。調整はセンターユニット（WL-DK600）に取り付けた後に行います。調整のしかたはセンターユニットの取扱説明書（工事説明）をお読みください。センターユニット（WL-DK600）でモニターポイントを設定すると、モニターレベルメーターを見ながら入力感度を調整できます。

ガイドレール

：ボードをセンターユニット（WL-DK600）に取り付ける際に、ガイドレールをセンターユニットの溝に合わせて差し込みます。

組み込みかた

センターユニット（WL-DK600）への組み込みかたについて説明します。
各端子と機器の接続のしかたは、センターユニットの取扱説明書（工事説明）をお読みください。
組み込みは、センターユニットの前面パネル部を外してから行います。

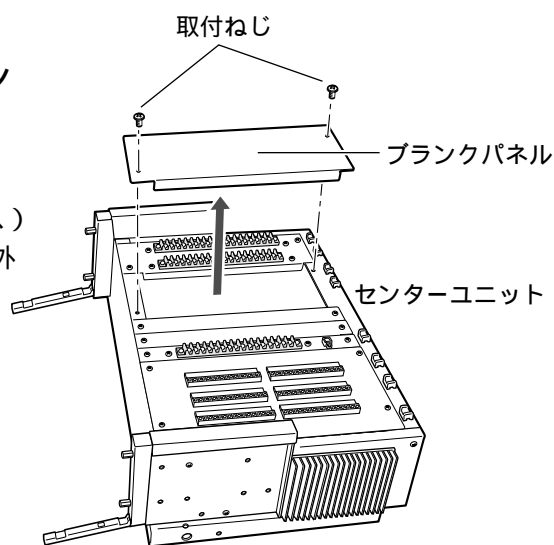
注意

静電気による破損を防止するために、次のことを必ずお守りください。

- 作業を始める前にラックなどの金属部に手をふれ、人体に帯電している静電気を放電してください。
- ボードは取り付ける直前まで袋から取り出さないでください。
- ボードを取り扱う際は基板上の部品にふれないようにパネル面を持ってください。
- 取り付け時、ボードに無理な力がかからないよう注意してください。

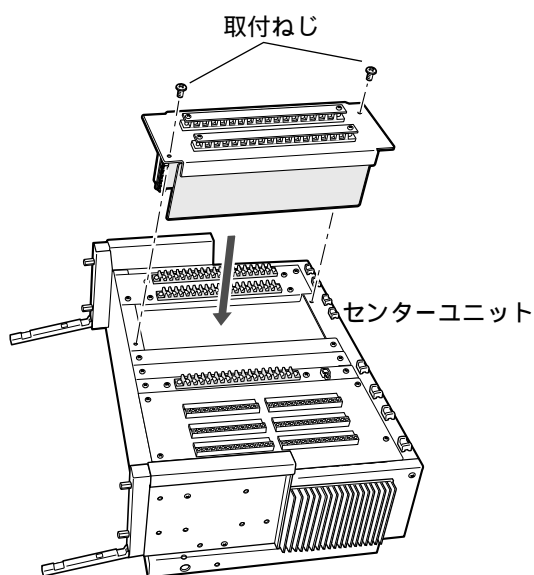
1 センターユニットの取付ねじ2本をゆるめ、ブランクパネルを取り外す。

取付ねじ2本をドライバー（プラス）でゆるめ、ブランクパネルを取り外します。



2 ボードを取り付ける。

- ①ガイドレールを合わせて、センターユニット（WL-DK600）にしっかり差し込みます。
- ②手順1で取り外したセンターユニット（WL-DK600）の取付ねじ2本を使って、ボードを取り付けます。



3 入力感度を調整する。

センターユニットの取扱説明書（工事説明）をお読みください。

仕様

使用温度範囲	0 ~ 45 (WL-DK600組み込み時)
寸法	幅75 mm x 高さ82 mm x 奥行き236 mm 端子の高さ含まず
質量	約 580 g
仕様	音声入力：8系統、+4 dBV ~ -22 dBV、 入力インピーダンス20 k Ω 、平衡、 入力感度調整ボリュームで調整可能 音声出力：8系統、-2 dBV、 適合負荷インピーダンス600 Ω 、 平衡

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

保証書（別添付）
必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

補修用性能部品の保有期間
当社は、この音声入出力ボードの補修用性能部品の、製造打ち切り後7年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき
お買い上げの販売店へご連絡ください。
保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。